

令和元年度 クリスマスツリーとリース作成用の枝のプレゼント

開催日：令和元年12月11日（水）、12日（木）

開催場所：米代東部森林管理署管内市町の保育園、幼稚園、図書館 計7施設

米代東部森林管理署では毎年、国有林の整備のために間伐したスギの先端部を大館市内の保育園や幼稚園に配布し、クリスマスツリーやクリスマスリース作成に活用していただいています。大館北秋田森林組合とのタイアップによる取組で、15年目となる今年は大館市内の5施設に加え、小坂町と鹿角市の2施設にも伺いました。

サンタクロースに扮した職員を先頭にツリーを運び込むと、子どもたちはサンタ姿や大きなスギの木に歓声を上げて迎えてくれました（写真1）。ツリー搬入後は子どもたちと一緒に飾り付けをして（写真2）、クリスマスの音楽に合わせて踊るなど、楽しい時間を過ごしました。

また、子どもたちに木に親しんでもらうために昨年度から始めた「木のおはなし」もさせていただきました（写真3）。今回は木が空気をきれいにしてくれること、そして木は身の回りのものを作るために使われていることについてお話ししました。「木はどうやって大きくなるかな?」「木でできているものを知っていますか?」などの職員の問いかけに、子どもたちは「水をかける!」「机!」「紙!」などと元気いっぱいに答えてくれました。みなさんには、サンタさんとお約束したように、これからも木を大事にする気持ちをもってくれたらうれしいです。



写真1. ツリー搬入



写真2. 子どもたちと一緒に飾り付け



写真3. 木のおはなし